

サグ取り その①

フロントフォーク

愛車のサグを測ってみよう!

サグ取りは、平坦な場所で車体を水平にし、乗車しない状態で計測します

用意するもの

- ・ステムアップスタンド
もしくは天吊り
- ・アシスタント1名
- ・メジャー
- ・筆記用具

計測する場所

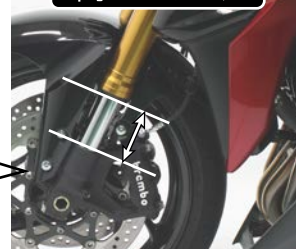
正立フォーク



ステムのアンダーブラケット下端から
ダストシール上端までのインナーチューブ
長を下の3つの条件で測定します

ダストシール下端からアクスル
クランプ上端までのインナーチューブ
長を下の3つの条件で測定します。

倒立フォーク



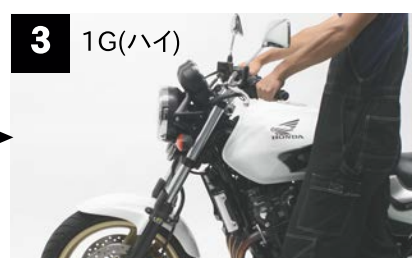
スタンド・天吊りを使うか、人に手伝ってもらい、フロントホイールを浮かせて長さ(A)を計測。その後ホイールを下ろします

⚠️ フォークに荷重をかけず伸びきった状態で測ってください



今度は思い切りフォークを押し下げてから力を抜き、フォークが自然に戻ってきたところで長さ(B)を計測します。

⚠️ 押し下げたあとは引っ張らず車重のみで自然に戻します



フロントホイールを持ち上げてからゆっくり下ろし、車体の重みのみで下がってきたところで長さ(C)を計測します。

⚠️ 上から体重をかけたり押し下りしないでください

4 長さA、B、Cの値を右の数式に当てはめて計算します。

$$A - \frac{B+C}{2} = \text{「フロント静止サグ」}$$

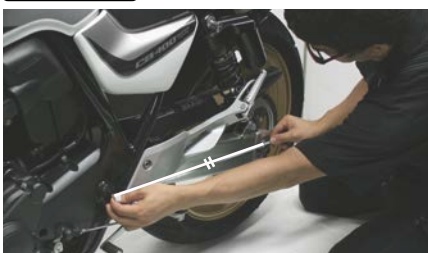
サグ取り その②

リアショック

用意するもの

- ・マスキングテープ (約2~3cmにカットし「T」印を書いておく)
- ・天吊り
- ・メジャー
- ・筆記用具
- ・アシスタント1名

下準備



スイングアームピボット中心からリアアクスルシャフト中心までメジャーを当てます。(次工程でもメジャーはこの距離を維持)



ピボット側の位置を固定したままメジャーをカウル(無い場合はシート)までスライドさせ、テープでT印をつけます。



このT印がリアのサグ計測起点となります。T印からアクスルシャフト中心までの距離を下の3つの条件で測ります。



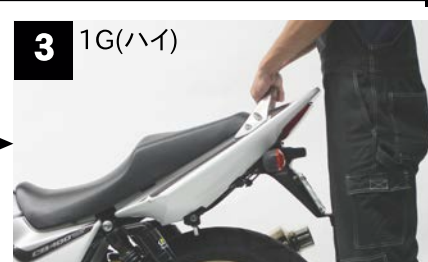
天吊りを使うか、人に手伝ってもらい、リアホイールを浮かせて長さ(E)を計測。その後、ホイールを地面に下ろします

⚠️ ショックに荷重をかけず伸びきった状態で測ってください



今度は思い切りテールを押し下げてから力を抜き、リアショックが自然に戻ってきたところで長さ(F)を計測します。

⚠️ 押し下げたあとは引っ張らず車重のみで自然に戻します



リアホイールを持ち上げてからゆっくり下ろし、車体の重みのみで下がってきたところで長さ(G)を計測します。

⚠️ 上から体重をかけたり押し下りしないでください

4 長さE、F、Gの値を右の数式に当てはめて計算します。

$$E - \frac{F+G}{2} = \text{「リア静止サグ」}$$